

1 事業概要

事務事業名		交通安全施設整備事業		課名	危機管理室	事業No.	41
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める			
	分野別計画			飯田市通学路安全対策アクションプログラム			
法令・例規等			安全都市宣言				
			飯田市交通安全条例				
事業目的	対象	児童、高齢者を重点対象とした全市民					
	意図	交通事故低減に資する交通環境整備					

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)		
	・各地区のまちづくり委員会等からの要望に基づき、緊急性および危険性の高い箇所を重点的に、交通安全施設の整備を行いました。 ・平成24年度に策定した「飯田市通学路安全対策アクションプログラム」に基づき、各地区まちづくり委員会、小中学校、PTA、警察署、道路管理者等の関係機関と連携して通学路安全施設整備を実施しました。また、上郷地区にゾーン30を設置しました。		交通安全施設設置・修繕				10,356		
			道路照明等電気料				2,863		
			ゾーン30設置				1,836		
					その他の経費				97
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	施設整備		件	94	110				
	ゾーン30設置		区域	1	1				
29年度 決算 (千円)	予算額		15,425	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額		15,152						
	財源の 状況	国庫支出金		0					
		県支出金		0					
		地方債		0					
		その他		0					
一般財源		15,152							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	12	10	1	9,114	9,114	交通安全施設整備費
2	1	2	1	12	10	2	6,311	6,038	交通安全施設一般経費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		交通安全施設については、毎年多くの要望が寄せられており、重要度に応じて設置・修繕を実施しています。また、施設の老朽化への対策が必要となっています。							
上記の課題解決のための有効策		各地区まちづくり委員会等と協議し、緊急性・重要度の高いものから順次整備を進めていく必要があります。							
次年度に向けての取り組み		生活道路の交通安全対策として、ゾーン30の設置・整備を地域と協力して進めます。							